

2018年11月30日

逗子市

12月8日(土)に「ふれあいフェス in ずし」を開催します。

障がいを知る・学ぶフェスティバル

●当事者団体等の参画により実行委員会形式で開催

体験、交流を通してこころのバリアフリーを実現し、障がいのある人もない人も誰もが分け隔てられることなく、地域で安心して自分らしく暮らし続けられることのできるまちづくりをめざし、12月3日から9日の障害者週間の事業の一つとして、逗子市交流・ふれあい事業実行委員会及び逗子市の共催で「ふれあいフェス in ずし」を開催します。昨年度に2回の検討会を開催し、今年度になり逗子市交流・ふれあい事業実行委員会を立ち上げ、これまで5回の会議を開催しイベントの企画等について検討を重ねてきました。

●逗子市初の障がい理解イベント

昨年度までは障害者週間にあわせ、市役所1階市民ホールで「ふれあい作品展」として、障がいのある人の作品（絵、書、手芸工芸等）を展示し、障がい理解を深める取り組みを行ってきましたが、今年度からは実行委員会を立ち上げ、企画段階から市内の30以上の当事者団体・事業所・市民グループ等に参画・協力いただき、多くの市民にさまざまなブースでの体験をとおして障がい理解を深めてもらう「ふれあいフェス in ずし」として、市民交流センター、逗子小学校体育館に場所を移し、規模も拡大して開催します。

●イベント日時

12月8日（土）「ふれあいフェス in ずし」10：00～16：00 市民交流センター、逗子小学校体育館

12月3日（月）～7日（金）「ふれあいフェス参加団体活動紹介」市役所1階市民ホール

12月3日（月）～8日（土）「障がい者週間図書展示」図書館

【付属資料】

資料1：「ふれあいフェス in ずし」ちらし

本件に関するお問い合わせ先：

福祉部 障がい福祉課 障がい福祉係 新倉・伊達

電話：046-873-1111 内線 221